

1. 方針の策定にあたって

1 背景・目的

富士見ヶ丘駅周辺では、都市計画道路放射第5号線の開通や富士見丘小学校の移転、富士見丘中学校の改築、都立高井戸公園の整備、区立富士見丘北公園の拡張整備等のまちづくりの契機となる様々な動きがあります。こうした状況を踏まえ、まちの安全・安心やにぎわいなど、まちの将来像を地域の方々と共有し、地域活性化や交流創出などに結びつけるため、「富士見ヶ丘駅周辺まちづくり方針」(以下、「まちづくり方針」という。)を策定します。

2 位置づけ

「まちづくり方針」の位置づけは以下のとおりとします。

- 既定の上位計画や関連計画等を前提とするとともに、「杉並区まちづくり基本方針(杉並区都市計画マスタープラン)」を補完するものとしします。
- まちの将来像やその実現のための取組の方向性を示す「まちのランドデザイン」として、区民・事業者・行政が共有するものとしします。
- 「杉並区まちづくり基本方針」にあわせ、おおむね20年後の未来を視野に入れたものとしします。
- まちづくりの具体化への橋渡しになるものとしします。

3 対象区域

- 公共施設の整備等の動きを踏まえ、「富士見ヶ丘駅及びその周辺の環境を良くし、安全で安心して生活が出来るまちづくり」を活動目的とした「富士見丘まちづくり協議会」の活動区域を対象区域とします。



2. まちの特性と課題

まちの成り立ちや特徴、上位計画での位置づけ、オープンハウスでいただいたご意見等を踏まえ、地域の課題をまとめました。

- 富士見丘通りの更なる安全対策
- 駅前の広場機能の確保による駅周辺環境の改良
- 駅周辺の商業の活性化
- 良好な住環境の維持・向上
- 富士見丘小学校の移転・富士見丘中学校の改築に合わせた、児童の安全な通学路の確保
- 災害時における円滑な避難及び通行のための道路整備
- 都立高井戸公園の整備に合わせた道路整備

3. まちの将来像・目標

1 まちの将来像

対象区域の現状や課題、意見交換会でいただいたご意見等を踏まえ、まちの将来像を次のように設定しました。

誰もが安全・安心に過ごすことができ 駅周辺の賑わいと大規模公園等のみどりや空間があふれゆとりある暮らしやすいまち

2 まちづくりの目標と取組

地域の課題を解決するため、将来目標と取組を以下のとおり定めます。



4. まちづくり方針の実現に向けて

1 具体化に向けた今後の取組

- 1 区民・事業者・行政の協働によるまちづくりの推進
- 2 ハード・ソフトの取組の連携によるまちづくりの推進
- 3 戦略的・計画的なまちづくりの推進

- 緊急性や実現可能性、費用対効果等を踏まえつつ、短期【概ね5年】、中長期【概ね5～20年】的な視点を持って、戦略的・計画的にまちづくりを推進します。
- 取組の進捗状況や効果を検証しながら、必要に応じてまちづくり方針の見直しを行い、まちの動向や社会経済環境の変化に的確に対応したまちづくりを推進します。

2 今後のスケジュール(主な取組例等)

まちの将来像を実現するための3つの目標を踏まえ、各取組について、一体的・総合的に進行管理を行います。

